

シンポジウム「機械工学の展望---21世紀の役割と貢献---」の開催について

1. 主 催 日本学術会議機械工学委員会、(社)日本機械学会
2. 後 援 (依頼中)：(社)化学工学会、(社)可視化情報学会、(社)空気調和・衛生工学会、(社)計測自動制御学会、(社)自動車技術会、(社)精密工学会、ターボ機械協会、(社)日本音響学会、(社)日本ガスタービン学会、日本計算工学会、(社)日本原子力学会、(社)日本航空宇宙学会、(社)日本材料学会、(社)日本船舶海洋工学会、(社)日本塑性加工学会、(社)日本鋳造工学会、(社)日本伝熱学会、(社)日本トライボロジー学会、日本燃焼学会、(社)日本マリンエンジニアリング学会、(社)日本流体力学会、(社)日本冷凍空調学会、(社)日本ロボット学会、(社)溶接学会
3. 日 時 平成 21 年 11 月 5 日(木) 13:00－16:30
4. 場 所 日本学術会議 講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)
5. 参加費 無料
6. 次 第

開催趣旨

日本学術会議は、学術研究の長期展望について主要なテーマあるいは専門分野ごとに検討し、2010年春にそれらをまとめて総合的な提言「日本の展望-学術からの提言 2010」を公表し、また、その内容に沿って第4期科学技術基本計画に反映されるべき重要事項を政府に提言する予定である。これらは、今後の我が国の研究・教育の方向性に大きな影響をもつことになる。この中で、機械工学分野については、日本学術会議機械工学委員会を中心に長期展望が検討されており、「機械工学の展望」の概要がまとまりつつある。本シンポジウムでは、その検討結果を基に議論を深め、機械工学の課題と求められる今後の活動を明らかにし、科学技術のさらなる発展とイノベーション創出に供することを目的とする。

開会挨拶 (13:00－13:10)

広瀬茂男 (東京工業大学教授、日本学術会議連携会員)

基調講演 1 (13:10－13:55)

「機械工学の展望(日本の展望)」

笠木伸英 (東京大学教授、日本学術会議機械工学委員会委員長・第三部会員)

基調講演 2 (13:55－14:40)

「機械工学の将来と機械学会」

有信睦弘 ((株)東芝顧問、日本機械学会会長、日本学術会議連携会員)

休憩 (14:40-14:50)

パネルディスカッション (14:50-16:20)

基調講演者を除くパネラーの各 10 分以内の講演の後、ディスカッション
パネラー

有信睦弘 (株東芝顧問、日本学術会議連携会員)

笠木伸英 (東京大学教授、日本学術会議第三部会員)

白鳥正樹 (横浜国立大学教授、日本学術会議連携会員)

柘植綾夫 (芝浦工業大学学長、日本学術会議第三部会員)

古川勇二 (職業能力開発総合大学校校長、日本学術会議第三部会員)

司 会

森下 信 (横浜国立大学教授)、

北村隆行 (京都大学教授、日本学術会議第三部会員)

閉会挨拶 (16:20-16:30)

岸本喜久雄 (東京工業大学教授、日本学術会議第三部会員)

申込方法 本シンポジウムに参加ご希望の方は、事前に日本機械学会 野口
(noguchi@jsme.or.jp) 宛、お名前、ご勤務先、お電話番号、メールアドレス
をご連絡願います。

定員 300 名 (事前申込者を優先します)。